

加指定して、文化財の保護を図った。

- (4) 各種の開発から埋蔵文化財を保護するため、常磐自動車道など6事業について表面調査・試掘確認調査を実施した。また、現状保存できない遺跡については、あぶくま南道路ほか5事業で記録保存のための発掘調査を実施し、報告書を刊行した。
- (5) 出土品の保存・管理、公開・活用を図るための、文化財センター白河館（仮称）の造成工事、建築実施設計、展示実施設計などを行った。

7 スポーツ健康関係

- (1) 地域スポーツの振興・充実を図るため、(財)福島県スポーツ振興基金事業として「ふくしまスポーツフェスタ」「生涯スポーツキャンペーン」や「複合型地域スポーツクラブ育成モデル事業」等を実施した。
- (2) 国体を契機に高められた競技力の維持向上を図るため、シンボルスports地域育成事業、メモリアルスポーツフェスティバル補助事業、各種競技力向上事業を継続して実施し、第53回国体で男女総合16位と健闘した。
- (3) 学校における保健安全の充実を図るため、学校保健関係者を対象に、「保健教育指導者研修会」等を実施し、成果をあげた。
- (4) 栄養教育の推進と衛生管理の徹底を図るため、学校栄養職員や衛生管理責任者等を対象に、各種研修会を実施した。
- (5) 児童・生徒が生涯にわたって積極的に運動に親しむ資質や能力を育成するため「学校体育実技指導者講習会」、「体育主任研修会」等を実施し、学校体育の充実を図った。また、今後の運動部活動の在り方を探るため、「運動部活動リサーチ事業」を推進した。

8 福利厚生関係

教職員一人ひとりが、現職中から退職後までを視野に入れた長期的な生涯生活設計を自ら確立し実現していくことの重要性について理解を深めるために、「第2期教職員生涯生活設計推進計画」のもとに、その普及啓発に努めた。

特に、自ら作成する生涯生活設計づくりを支援するために「マイライフプランセミナー」を県・共済組合・互助会が共同で開催し、教職員の生涯生活設計確立の推進を図った。

なお、次代を担う児童生徒が様々な分野で活躍した。

文化面では、全国高校家庭クラブ研究発表会で原町高校が4年連続5度目の文部大臣賞、全日本合唱コンクールで安積女子高校が19年連続（通算20回）の金賞を受賞、会津若松市立第三中学校が4年連続の金賞を受賞、全日本吹奏楽コンクールで原町市立原町第一中学校が金賞を受賞、全国学校合奏コンクールで郡山市立郡山第四中学校が総理大臣賞を受賞、全国高校プログラミング競技大会で福島南高校が初優勝、全国高校生デザインコンクールで福島西高校が文部大臣賞を受賞した。

スポーツ面では、第10回女子全国高校駅伝競走大会で田村高校が初優勝、全国中学校体育大会では、福島市立野田中学校が女子ソフトボールで準優勝を飾った。